

令和〇年度 市民提案型地域協働推進事業「夢の代」補助金交付対象事業
事業報告書(サンプル)

【団体名： 〇〇地域文化振興会 】

No. _____

事業の名称		地域を音楽でつなぐ交流コンサート事業	
(活動内容が複数又は記載しきれない場合は、別紙可)	活動①	活動①	ふれあい地域コンサート
		対象	対象者：地域住民（子どもから高齢者まで）
		手法	日時：令和〇年〇月〇日（〇） 場所：高砂市文化会館 手法：地域住民が気軽に音楽を楽しみ、世代を超えた交流を図ることを目的として、地域出身の音楽家及び市内で活動する音楽団体によるコンサートを開催した。
		成果	（数字で示せる実績としての成果又は考えられる効果） ・来場者数：約 200 人 ・出演団体数：3 団体 ・アンケート回答者のうち約 90%が「満足した」と回答 ・音楽を通じた地域住民の交流促進につながった。
	活動②	活動②	子ども向け音楽体験ワークショップ
		対象	対象者：小学生及びその保護者
		手法	日時：令和〇年〇月〇日（〇） 場所：高砂市文化会館 手法：プロの演奏家による楽器紹介や演奏体験を実施し、子どもたちが音楽に触れる機会を提供した。
		成果	（数字で示せる実績としての成果又は考えられる効果） ・参加人数：約50人 ・子どもたちの文化芸術への関心を高める機会となった。 ・親子で参加できる交流の場を創出した。
協働の有効性 (協働の成果)		(提案団体が果たした役割) 事業の企画、出演者との調整、会場準備、広報活動、当日の運営を行った。	
		(協働相手先が果たした役割) 協働相手：〇〇〇〇 音楽団体は演奏及び音楽指導を担当し、地域ボランティアは受付、会場案内、運営補助を行った。	
今後見込まれる事業の発展性		(協働相手の役割等も加えた中長期的な活動目標を具体的に記載) 今回のコンサートをきっかけに、地域住民が文化活動に参加する機会を継続的に創出するとともに、今後は出演者や協力団体を増やし、地域に根付いた文化交流事業として発展させていく。 また、子どもや若い世代の参加を促進し、多世代が交流できる地域づくりにつなげていく。	

※事業（活動）の実施状況が分かる写真やチラシ等を添付してください。